

コロキウム構造形態の解析と創生 — colloquium 2008 —

形態創生コンテスト2008

■ 課題「自然界に着想を得て、構造のかたちを創生する」

自然界には、様々なかたちが存在しています。これらには厳しい外的条件に適応し、合理的であり、かつ美しさを兼ねそなえているものも数多く存在します。たとえば、虫を捕えるためのクモの巣、進化を勝ち抜いた植物や動物の特殊なかたち、波に洗われた岩石の模様や形、移ろいゆく雲の形など枚挙にいとまがありません。本コンテストでは、自然界の現象に着想を得た新しい構造の形態や形態創生の方法の提案を求めます。構造物のかたち、あるいは構造物を構成する部位・部品などを対象とすることが可能です。コンピュータプログラムによらない方法でかたちを創生するアイデアも歓迎します。

■ 審査委員

大森 博司

名古屋大学／審査委員長

川口 衛

川口衛構造設計事務所

齋藤 公男

日本大学／日本建築学会会長

坂口 紀代美

日本美術家連盟会員／彫刻家

■ 審査方法&表彰

審査員により応募作品から入選作品（若干名）を選出し、2008年10月初旬に通知します。その後、「コロキウム構造形態の解析と創生2008」における入選者の作品プレゼンテーションの結果をもとに、審査委員会により優秀作品を決定します。

優秀作品に対しては同コロキウムにて賞状が授与され、同コロキウムの資料集および「建築雑誌」、日本建築学会シェル・空間構造運営委員会ホームページに作品が掲載されます。

■ 応募エントリー&作品提出〆切

応募資格：日本建築学会個人会員（準会員含む）、会員を代表としたグループ

エントリー締め切り：2008年7月31日（木）

エントリー方法：collo-contest@aae.kagoshima-u.ac.jp までメールにて申し込んでください。

作品提出締め切り：2008年9月30日（火）

作品提出の形体：作品内容をA3判2枚にレイアウトしたもの

*コロキウム&コンテストについての詳細は、シェル・空間構造形態創生小委員会のホームページ <http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/htm/colloquium.htm> をご参照ください。

主催：日本建築学会

構造委員会シェル・空間構造運営委員会／シェル・空間構造形態創生小委員会／構造委員会応用力学運営委員会／形態創生と構造最適化小委員会／情報システム技術委員会 複雑系科学応用小委員会